

## 道路空間を活用したカーシェアリング社会実験について

### ○ 概要

中部地方整備局では、中津川市においてカーシェアリング導入による観光二次交通への有効性や、道路空間の利活用に関する検証を目的とした社会実験を実施。

### ○ 背景（目的・必要性）

- ・全国的にタクシー・バス等公共交通が不足しているなかで、観光地における二次交通の提供により、駅前の滞留抑制や、周遊観光等を促進するため。
- ・道路の社会実験として現在行っている都市部のカーシェア（路肩活用）において、地方部を含め、展開を推進するため。

### ○ 実施体制

国土交通省、警察、道路管理者、自治体、関係団体、実験参加者（公募によりタイムズモビリティ(株)を選定）による協議会を設置し、実験、分析・検証を実施。

### ○ 実施箇所（配備台数）・期間

- ・中津川駅前広場市営駐車場（1台）  
令和6年8月 9日～11月30日（終了）
- ・ひと・まちテラス（1台）  
令和6年7月12日～11月30日（終了）

### ○ 中間報告（11月26日付け）

- ・道路空間を活用したカーシェアリング社会実験協議会より、9月30日までに、2ステーション合わせて155回の利用があったとの中間報告。
- ・今後、プローブデータの整理や、アンケート調査も合わせた最終結果をとりまとめる。